



一般社団法人 倫理研究所
北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38
SOC白石ビル2F

発行責任者／広報委員長 安居 潔人

平成30年度〈富士研〉 「参加者体験発表」特集号

平成30年3月9日(金)～3月11日(日)〈2泊3日〉

於:[富士教育センター] 静岡県御殿場市印野1383-9



「攻め心のない厳しさに感謝」

北海道倫理法人会 会長 星澤 幸子

教えというものは、真剣になればなる程厳しくなるものであることを痛感した学びでした。中途半端では、本質は変えられないもので、日頃教える立場の人間として、大いに反省させて頂いた学びでした。何度も落ちているチリ、何度も言わても不手際な行動、子供のような仕事ぶり、何一つ取っても、見事な実践が出来ませんでした。でもさせてもらった事は実に為になり、その後の自分の行動に大いに役立たせて頂いております。トイレのスリッパ揃え、小さなゴミの処理、汚れは素手で拭き、大きな声で返事して、入室退出にはお辞儀をする。食事は箸をおいて噛み、お茶碗の所作美しく、これぞ倫理を学ぶにふさわしい、そんな人に私もなりたく、精進しています。

今お役を頂いている方は特に、万難を排して来春は受講していただきたく、お勧めするものです。感謝!!



「人間の免許更新」

北海道倫理法人会 監査 中村 順三

富士研は今年で7年連続になります。「愛和のみぞぎ」も途中から2本の滝を1本にして協力な流れにしてたっぷり修行できました。今年は「後始末」に重点をおいた研修でした。この位徹底してやる「最上級の後始末」を経験したことは、以後の仕事や生活に必ず役立つことでしょう。

富士研は年齢、職業に関係なく日常忘れがちな基本的な所作を学ぶ最適の研修です。私は富士研を「1年間の人間の免許更新」として捉えています。挨拶、返事、笑顔、食事の作法、恩の遡源、等を学びます。チャレンジコースの滝を浴びての颯爽感、爽快感は、これ以上ない最上の清らかに澄み切った心にしてくれます。

幾つになっても年齢に関係なく「人生の就業者」として学んでいきたいと思っています。



札幌豊平倫理法人会 会長 渡邊 幸一

参加動機 純粋倫理の学びを深めることと自己成長の為

『後始末』の実践により、『目に見えるものとの繋がり』『目に見えないものとの繋がり』そして『普段感じないものの繋がり』を体感することが出来ました。細かな所作にまでこだわり、気を配ることは、我々が繋がっている全てのものに対する感謝と畏敬の念を深める事なのだという事で、これにより『物も生きている』という事を感じました。

菩提樹の前で低い気温の中、シャツ一枚で、砂利の上に正座をした時、痛くも寒くも無く、むしろ温かくフワッと包まれるような気持よさを覚え、自然と一緒に成れたようで、とても気持ちが良い時間でした。あっという間の三日間、普段では体験できない貴重な体験を頂きました。



千歳市倫理法人会 会長 田口 さつき

参加動機 会社、家庭、倫理が繁栄する為に必要な自己革新の為

今回の研修では、日頃の甘さが浮き彫りになる研修となりました。

講師の先生に本気で叱って頂き、早めの行動と後始末の大切さ、そして本気で生きる事に改めて気付かせて頂きました。この甘さが会社をダメにするとと思うと真剣に取り組まずにはいられない本気で思いました。研修翌日からは、朝起きと一番に会社に行く事を決意して実践中です。この事が自信となり、活力となっている毎日です。富士研に参加させて頂き、本当にありがとうございました。



札幌東倫理法人会 和久井 海十

「掃除をとおして、隅から隅まで徹底的にかつ丁寧に心を配る」「チームとしての統率がとれた活動」これを非常に意識する研修を体験したことにより、今後の倫理活動におおきな影響を受け、それを実践によって身につけることができるようなり目的である倫理の普及に自信を得ることができた貴重な体験でした。また親や先祖への感謝が改めてできるようになり、何のために勉強しているのか、自分はどうしたいのかが正座の体験を通して、深く考えることができたことがとても貴重でした。そして普段自分が講師の立場であることが多いのですが、受講生の立場で厳しさとは何かを体験できたことも自分の仕事に活かすことができ、ぜひ他の人にも受講をお勧めしたい。



札幌中央倫理法人会 副会長 薄木 和夫

参加動機 星澤会長の「行くよ!!」

星澤会長の行くよ、で決め参加は普及が必須、3月7日1社入会決定。

リーダーになり責任の重さを実感。他人の為の後始末、やつてもクレームの山。156富士研の四季に中島康弘氏の挨拶テストでチーム一丸は今回のメンバーは体験できず。雑巾の代わりに素手で外の歩道タイルを掃除。当初冷たく手が痛くなる、激痛がとがった小石が手に。瞬間ああ、これで裸足で歩く人が痛い思いをしないで済むと心から思うと手が途端に熱くなり、全く痛みを感じないでどの班より長く掃除が出来、感謝と感動と驚きを体験。今、普及と社会貢献の経営に闘いの日々。



札幌東倫理法人会 幹事 金子 利恵子

参加動機 倫理の深き学びと新たな発見と気付きを求めて!

多くの学びがございました。その中で特に印象に残ったフレーズがございます。それは、「陽物沁与」必要な物は丁度いいときに丁度いい形で与えられる。それは物だけでなく、チヤンスやピンチも!! そして出会いも!! という捉え方で人生を捉えていくと自ずと開かれる。私たちは殺伐な世界の中で、ときに相手や物に文句を言つてはいないだろうか?目の前にある物や人様に有難いと感謝したとき、見えたものが見えてくる! 心を変えた時、愚痴や不満など消え失せることに気づくことができました。そして何より研修中に、昨年亡くなった母の姿が浮かび、一滴も涙を流すことができなかつた私が、母を想い身体中の全てが絞りだされたように大泣きし心の洗浄ができたことです。母の偉大さと感謝で溢れ繋がることができました。ありがとうございました。



札幌豊平倫理法人会 小関 章子

参加動機 去年同じ単会の仲間の参加感想を聞いて、自分ももっと倫理の基本を学びたいと思い決めました。

「時間管理、徹底的に丁寧に」「親への感謝力」が研修が終わったとともに心に残り、実践課題として取り組んでいます。というのも、とにかく隅から隅までチリ一つ落ちていないか確認してキレイにするというのを何度も何度も取り組むことにより会社や家でも、台所や洗面所の使ったあとに何度も拭き、磨き、を繰り返す自分がいます。そうするとさらにキレイにしたい箇所がどんどん出てきて、今は時間ががあれば整理整頓含め徹底的にピカピカにする習慣が付きました。実習や講義、チームワーク食事の在り方、栄養の勉強すべてが新しい気づきの連続と同時に今までの自分に反省させられながら貴重な研修でした。

札幌豊平倫理法人会 専任幹事 井出 裕美

参加動機 3年前から倫理の学びを深めたいと想い、環境を整えて実現いたしました。

「7アクトを丁寧に行って下さいね」、富士研直前に鹿島節子講師から豊平倫理の課題を頂きました。両手で丁寧に次に使用する人を「心から想って」行動する事を徹底して体験、学ぶことができました。12班リーダーとして率先垂範で行動することは、豊平倫理専任幹事としてスキルを上げることに繋がります。1分を大切に行動する!!をモットーにチーム全員で行動し続けたことは、自らの癖に直面、周りの意見を傾聴し背景に意識配りをする実践目標が出来ました。研修後、家族と心の距離が近くなれたのは【排泄は聖き命の営み】と心得、トイレを素手で清掃出来ているおかげです。心から毎日喜んで家族の後始末をしている現在、富士研に本当に感謝しています。



札幌中央倫理法人会 幹事 大島 愛子

今回初参加させて頂きましたが、1番心に残ったのは、恩の溯源でした。魂には8段階あり、1番低い魂は→人を嫌う・責める、2番→人を馬鹿にし無視するなど学びました。

こう言う人の口癖は『～しなければならない』だそうです。魂のレベルが上がれば、親孝行実践し、常に有難い。嬉しい。と、考えさらには生きている事自体が無上の喜びであり、心が最も輝いている状態だと言うのです。帰ってきて、色々な事が起きましたが改めて理解出来ました。私は魂のレベルをあげる様にしたいと考えております。



札幌豊平倫理法人会 事務長 沼田 貴子

参加動機 前年の富士研修に参加した水谷さんと木村さんの体験談を聞かせていただき、とても興味があった。

3日間の研修に参加しての学びは、先ずは素晴らしい環境で、初めて会った方々との交流ができたことが、とても良かったです。それと、排泄の心構えと実践で、トイレを徹底的に清掃することの大切さと排泄物への感謝を学びました。一番心に残ったのは、「大切なものを大切にする生き方が人生を変えていく」という原理原則を学ぶことができ、本当に良かったと思います。食事のマナーも目から鱗で、本当にいい経験をさせていただきました。本当にありがとうございます。



札幌市倫理法人会 幹事 中村 舞

参加動機 周りの参加者の(すごくよかった)という感想を聞いて、体験してみたいと思った。

倫理は無論、心理と同じ、生き方の「理」であるということが良くわかりました。その視点から研修中の、あらゆる場面で自分自身をみた時に、「やる前に不満を持っている自分」「マイナスの言葉が出ている自分」「やる前から無理だと思っている自分」など、沢山の気づきがありました。

講義だけでなく、食事や掃除、人との関わりや時間の使い方などあらゆる場面で、私の癖と改善点をみつけることができ、最後には、それを見つけることにワクワクする自分がいて、自分を向上させていくことの楽しさもまた学ばせていただきました。このような研修に参加できたことに心から感謝しています。



帯広市倫理法人会 事務長・副専任幹事 只石 裕輝

参加動機 自身の事業繁栄に何が必要なのか、そのヒントを得たいと思い参加しました。

仕事に対しても思い込みで行っていることがないか。

思い込みが思わず失敗を生むことを体験できました。自身の事業繁栄に必要なこと、以前に受けた倫理指導で「信用の積み重ねを推し進める」というお言葉を頂き、「継続」が信用と信頼を積み上げることを感じ、トイレ掃除の実践を180日続ける決心ができました。長く親との連絡が途絶えていたのですが、感謝の学びによって、自分から電話をかけることができたことで、子供に対する感謝の心をあらためることができました。



札幌市倫理法人会 幹事 明楽 みゆき

参加動機 倫理の学びを深めたい。

3日間の研修を通しての学び毎年行きたいと思っていた富士研。いつも重要な仕事と重なっていたのが、今年は、すっぽり空いていた3日間。これは、富士研に行きなさいと天からの贈物だと嬉々として申込みました。リーダーになると決めていたので、迷わずハイ!と拳手。しかしリーダーになるか、ならないかでこんなにも体験が違うのかと痛感した3日間。次から次へとリーダーへの課題が課せられる中、チームだけでなく全体の俯瞰、どうすれば全員が「実践をやり切る事が出来るのか」を即断即決の怒濤の3日間でした。この状況下で倫理の基本「明朗 愛和 喜勵」を保つ実践が、何より私にとって宝物の学びでした。





帯広市倫理法人会 運営委員 緑川 由佳子（旧姓：戸草）

参加動機 家庭と事がうまくいかず、倫理を学びたいと思い参加しました。

3日間の富士研に参加して時間と後始末の大切さを学びました。今まで時間を守らず無駄に過ごしていましたが、研修後は5分前行動を心掛け2分前には準備と呼吸を整えるを意識しています。また後始末も次に使う方が気持よく使えるように片付けて拭き掃除を心掛けています。

物への感謝と当たり前のことができないことに気づきました。そして、家族への感謝の気持ちも忘れていたことに気づきました。これからも栢を読むだけでなく学んだことを実践して結果につなげていきたいと思います。



札幌東倫理法人会 海野 梨奈

仕事の都合で最終日まで参加出来なかった件、大変失礼致しました。ですので、実質は1泊2日の研修受けさせて頂きました。1日皆様よりは少なかったですが、沢山の学びや刺激を受けることができました。感想と致しましては、正直、ペナルティのカードがあつたり、怒鳴られたり、正座をしたり、裸足で山を歩くなど、自衛隊のなかなと思ってしまう部分もありました。まず、参加の理由も元々行った事のある会員さんに富士研良いから行ってみた方がいいよと声かけて頂き、気軽な気持ちで参加してしまったので、甘い気持ちでは行っては良くなかったと感じました。しかし、班の方々との共有や自分と向き合う時間ができたので、沢山の事を考える事ができました。一生に一度、今回の研修を受けた事は人生の経験になったので、今後に活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。



札幌東倫理法人会 垣野 直文

先日の富士倫理研修会ではお世話になりました。仕事の為、1日早めの早退となった事申し訳ございません。最後まで参加できなかったので残念でした。しかし、1泊2日の研修でも沢山の事を学ぶ事ができました。経営者の立場になり、細かいところまでの気配りができない事や他業種の方とのコミュニケーションがなかなか取れないのですが、今回は世代も業種も地域も様々な方とチームになり、時間を共有できた事、交流を深められた事、大変嬉しく思いました。時間を決められる事やお叱りの言葉を頂くことも普段ではないので、新鮮さと刺激を受ける事が出来ました。今回の貴重な体験を今後に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。



札幌西倫理法人会 北島 忍

今回富士研に参加させて頂きましたが学びがとても多くありました。自分では出来ていると思った事でも、まったく出来ていないんだと痛感しました。何事も自分自身と向き合ったり、後に使う人のことを気にかけて行動したり、声掛け、挨拶など徹底してやる!が大切だとおもいました。

自分1人ではなく人との繋がりやコミュニケーション、連帯責任なども大切な事だと気付かされました。今後も富士研での体験や経験を生かして成長していきたいです。ありがとうございました。



札幌東倫理法人会 孫建輝

私は三友商社株式会社の孫建輝と申します。北海道の原材料カバノアナタケとエゾシカのプラセンタを研究開発、健康食品を販売しています。(2001年に留学から現在までずっと北海道にいます。北海道大好きです)2016年11月に斎藤さんの紹介と札幌東倫理法人会、佐良土会長をはじめ皆さんとの暖かさを感じ、札幌東倫理法人会に入りました。いつも仕事が忙しいふりをして、サボって来ました。今回、星澤会長をはじめ、仲間と富士研に行って、チームワークの大切さをすごく感じました。これから会社のスタッフの皆の話をよく聞き、人生って、お金だけではないと、これから家族、恩人、会社のスタッフ等に対して、真剣に話し合い、お互い進歩することを決めました。



札幌東倫理法人会 副会長 難波 徹基

参加動機 参加した会員の感想を聞き、濃密な3日間をしたいと思った。

わずか2泊3日、実質で24時間の研修でしたが、うわさどおり濃密な時間を過ごすことが出来ました。自分自身のこれまでを深く振り返り、変えるきっかけとするには十分な環境、そしてプログラムでした。帰ってからが本番だと何度も繰り返し言われましたが、この体験を活かすのも、ただの思い出にしてしまうのも自分次第です。この機会があったこそ、今の自分があると数年後に言えるよう日々、実践していきます。

イベント報告

MSコンテスト

主催：MS委員会 開催日：平成30年4月1日(日)～14日(土)



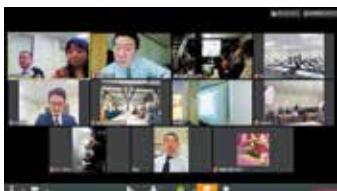
MSマニュアルのさらなる定着とMS活性化を目的として、4月1日～14日の期間に、北海道倫理法人会MSマニュアルコンテストを開催いたしました。北海道15単会の幹事の皆さんはマニュアルを熟読し本番に挑んでいただきました。審査は3名の審査員が単会に出向き、チェック項目に照らし合わせて厳正に行いました。見事、札幌東・札幌豊平・札幌北・小樽市・札幌厚別が1位を獲得いたしました。幹事の団結、会員への感謝の気持ち、そしておもてなしの心、日々MS活性化のために努力しているのがわかるコンテストとなりました。

(文：北海道倫理法人会 奈良木誠市モーニングセミナー委員長)

イベント報告

生中継講話

主催：青年委員会 開催日：平成30年3月17日(土)



3月青年委員会はオール北海道の倫友の仲間とサテライトで繋がることができました。札幌(千歳と小樽含む)、旭川、帯広、函館、そして埼玉県。札幌会場の札幌大通の村松康之青年委員長と埼玉県大宮に転勤になった札幌北の牧野将史青年委員長による2名の講話者から共に学び、交流する時間を持つことが出来ました。全国的にもどんどんお仲間が増えてきました。このサテライト(zoom)による交流会が今後、北海道倫理法人会の発展と会員みんなの交流が深まり学べる機会がたくさん増えていくために私たち青年委員会はまだまだ全力を尽くしていきたいと思います。

(文：北海道倫理法人会 小関章子青年委員長)

イベント報告

ランチ会

主催：女性委員会 開催日：平成30年4月23日(月)



女性委員会では、『女性起業家のためのランチ会』を開催しております。

目的は二つあります。一つ目は、より多くの女性起業家の方に倫理法人会を知っていただく事。二つ目は、女性起業家の皆様に繋がっていただけ事。女性が起業をし、経済的にも精神的にも自立をする為は、人間的な成長と、多くの方とのご縁をつなぎ良い人間関係を作っていく事が大切だと感じております。『女性起業家のためのランチ会』を通じて、社会に役立ちたいと起業された女性のお役に立つ事が出来たらこんなに嬉しい事はありません。みなさん、是非お友達をお誘いの上参加してみてください。

(文：北海道倫理法人会 中島みゆき女性委員長)

イベント報告

北海高校野球部監督特別講話

主催：札幌手稲倫理法人会 開催日：平成30年4月18日(水)



札幌手稲倫理法人会主催のナイトセミナー(人材育成講演会)が開催されました。北海高等学校硬式野球部監督平川敦氏をお迎えし「高校野球と人材育成」をテーマにご講和いただきました。今回の講演は札幌手稲倫理法人会菱輪雅宏監査のご尽力で実現し、平川氏の講演の機会は貴重とのこと。時代・世代とともに変わる部員の心持ちと、監督の立場としても変ってきた部員との接し方…しかし変わらないものは野球の技術だけではなく、感謝の気持ち・相手を慮る気持ちを醸成し、社会に出て必要とされ信頼される人に育てること。会社を野球部に社員を野球部員に置き換え、人材育成と強い組織を創る気づきの多い講演会となりました。(文：札幌手稲倫理法人会 宮下智之幹事)

イベント報告

設立2周年パーティー開催

主催：小樽市倫理法人会 開催日：平成30年4月7日(土)



4月7日(土)に小樽市倫理法人会設立2周年パーティーを開催させて頂きました。本来ならば、5年、10年等の節目の年数でやるべきなのではと迷いましたが、2年前の北海道、小樽一丸となり100社を達成し、旗が帰ってきた感動を忘れないため、必ず100社を切らず、4月を迎えるための動機付け、ストーリーになればと開催させて頂き、役員全員の努力で、今年も100社で迎える事が出来ました。まだまだこれからが小樽倫理普及のスタートと思い、活動していきたいと思います。

(文：小樽市倫理法人会 木村年宏会長)

取材報告

北海道倫理法人会のあゆみ

主催：広報委員会 取材日：平成30年4月20日(金)



第2代北海道倫理法人会会長、現札幌大通倫理法員会 堀田昌資会長にお話を伺いました。1980年、全国で初めて千葉県に倫理法人会が280社で設立されました。設立の立役者である滝口長太郎氏が新しい組織というものは或る程度の会員数がないと、いつの間にか消えてしまうもの。では、その或る程度の会員数とはいくつだろう。「それは全国で10,000社である。全国に100社の倫理法人会を100ヶ所作ることだ。」と「100社100ヶ所運動」をスローガンに、熱い思いを胸に全国に普及に取り組むことになりました。こうして1983年52社で「北海道準倫理法人会」として設立、その2年後の1985年104社で「北海道倫理法人会」が全国で22番目の法人会として設立され豊平館にて設立式典が盛大に開催されました。1990年6月には10,000社達成大会が北海道から12名全国から会員代表3,000名が参加し幕張東京ベイNKホールで次の目標30,000社に向けて開催されました。(文：北海道倫理法人会 安居潔人広報委員長)

倫理の素晴らしさを、 川柳で表現しませんか？

倫理を通じて「自分が変わった」、「会社が変わった」「家庭が変わった」など、倫理的表現を用いて川柳でアピールしてください。

【単会表彰】

◎厳正なる審査のうえ優秀な作品を応募した単会には賞状と賞金が授与されます。

- ◎最優秀賞1単会
- ◎優秀賞1単会
- ◎入賞2単会

【個人表彰】

◎優秀な作品を応募した個人には賞状が授与されます。

- ◎苦難福門賞
- ◎夫婦対鏡賞
- ◎勤労歓喜賞
- ◎星澤幸子賞

各賞1名

【選考方法】

1. 毎月20日まで到着分の応募作品を広報委員会にて入賞候補を選考します。
(毎月5作品を入選候補として選考します)
2. 平成30年度上半期、中間入賞作品選考を行います。(北海道倫理法人会役員にて)
3. 平成30年度下半期、中間入賞作品選考を行います。(北海道倫理法人会役員にて)
4. 平成30年6月20日に応募を締め切り、7月の役員会にて最終審査を行います。
(北海道倫理法人会4役及び主要関係者にて)
5. 表彰授与式は平成30年8月に行います。

*選考及び審査は応募作品の単会名・氏名は伏せて公正に行います。

*入賞は単会ごとし、ひとつの単会が重複しての受賞はしません。

応募方法が
変わりました

これまで各単会ごとに毎月5句を単会広報を通してご応募いただいておりましたが、
今月より応募数制限をなくし、また応募方法も個人で直接応募できるようになりました。
(これまで通り単会を通しての応募も可能です) *応募期限は毎月25日です。
【応募先】「広報副委員長・小原廣一」宛にFAX・メールにてお送りください。
FAX／0134-55-5739 Eメール／obara-t721@lapis.plala.or.jp

よ半期10選

議論会長 奥さまご自分で もう1社	ふくらんたんほど 大拍手	正ひいど 勤達にする 褒め心	四時半に 起きてもまうと おへじかない	人が持つ 笑顔の力 感動大
氣づきとは 純情(すなお)な心に 舞い降りる	勤め心	朝起きて つなぐ人の輪 感服大	私がおみて 叱つて氣付く 第6条	先を読め 先を読むより 禁読め！
勤め心	つなぐ人の輪 感服大	叱つて氣付く 第6条	先を読め 先を読むより 禁読め！	ストレスを 感謝に変えて 強くなる

倫理おもしろ川柳大募集

倫理法人会の基礎知識

倫理法人会バッジの
正しい付け方をご紹介します。
会場に入るときは
必ず着用しましょう。

富士山の頂上を
意味しています



切れ目が
上になるように
付ける

●10万社達成バッジを貸与
されている会員さんの
バッジの付け方
水色の矢印を
法人会バッジに
向ける位置にする



正しくつけていますか？ 倫理法人会バッジ。

From Editor

編集後記

2016年12月号より北海道倫理法人会の情報誌「倫友ひろば」の編集を担当してきましたが、今回健康上の問題があり、期の途中ではあります、今回の6月号を最後に卒業させていただくことになりました。この間倫友の皆さんには記事のご協力、励ましの言葉など頂き感謝いたします。今後は札幌手稻倫理法人会・宮下智之氏が引き継いでくれることになりましたので、今までにない斬新で魅力ある情報誌をお楽しみください。本当にありがとうございました。

編集委員長／小原廣一



一般社団法人 倫理研究所
北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38 SOC白石ビル2F
<http://www.hokkaido-rinri.jp>
E-mail hokkaido@hokkaido-rinri.jp